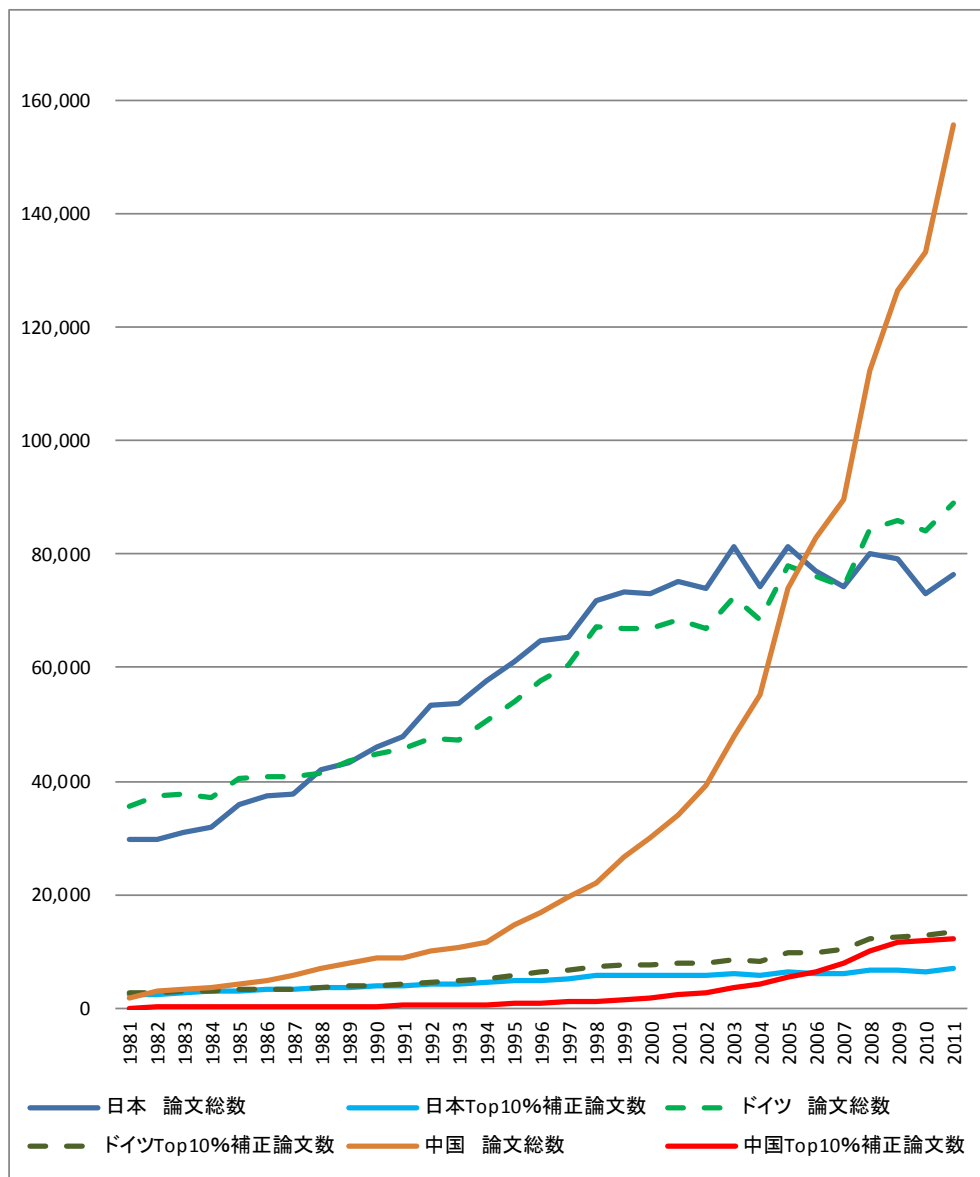


日・独・中の論文総数およびTop10%補正論文数の推移

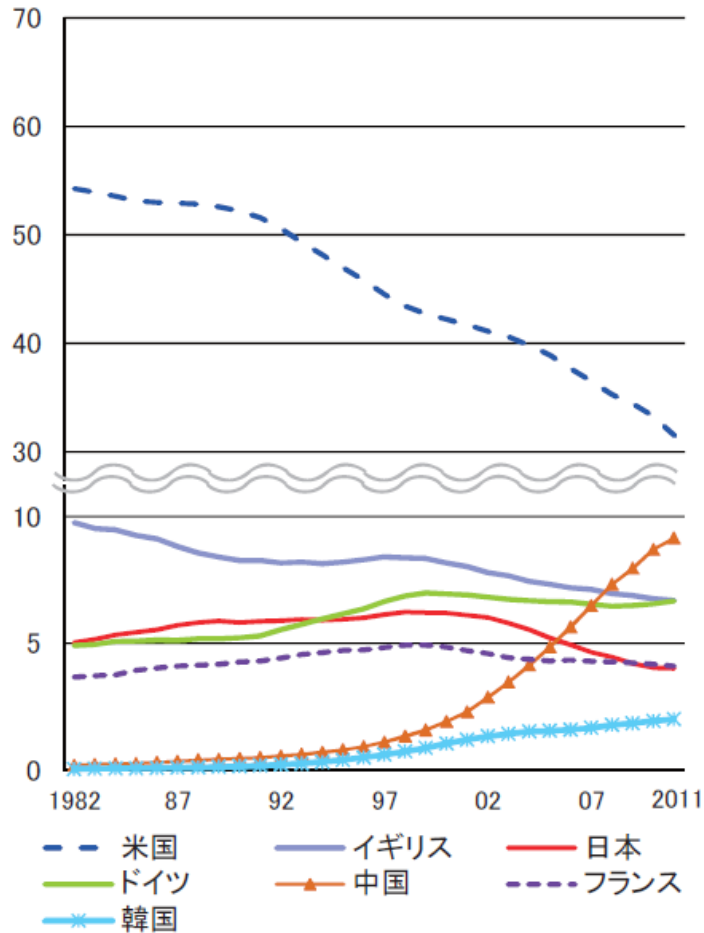
○ 日本の論文総数は2000年頃から横這い。中国に2006年頃に追い抜かれ、ドイツにも2008年頃から差を広げられている。



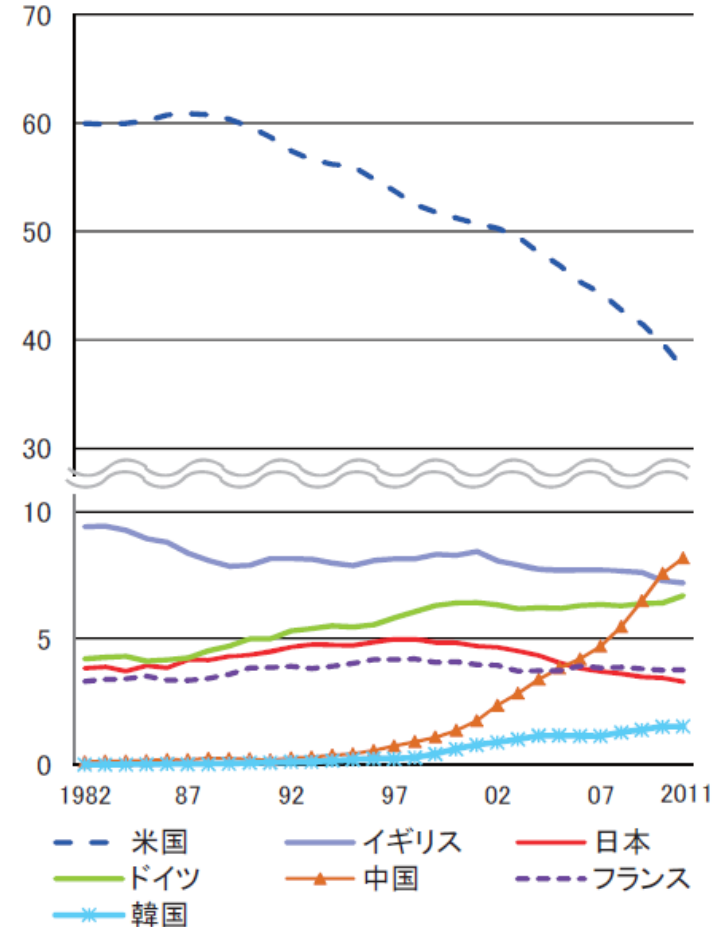
出典：文部科学省 科学技術政策研究所
「科学研究のベンチマーキング2012」
(平成25年3月)に基づき、内閣府作成

○ 日本はトップ10%及び1%論文数シェアが、2000年以降急速に低下。

全分野でのTop10%補正論文数シェア
(3年移動平均%) (分数カウント)



全分野でのTop1%補正論文数シェア
(3年移動平均%) (分数カウント)



(データ出所) NISTEP 科学技術指標2013

(出典) 経済産業省 産業構造審議会産業技術環境分科会 研究開発・評価小委員会 中間取りまとめ (案) 参考資料集 (平成26年5月) に基づき、内閣府作成

我が国の論文数世界ランク（分野毎）の推移

○ 我が国の、論文数、Top10%補正論文数の世界ランクは、ほぼ全ての分野において低下傾向。

日本	全体			化学			材料科学			物理学			計算機科学・数学			工学			環境・地球科学			臨床医学			基礎生命科学		
	ALL	Top10	Top1	ALL	Top10	Top1	ALL	Top10	Top1	ALL	Top10	Top1	ALL	Top10	Top1	ALL	Top10	Top1	ALL	Top10	Top1	ALL	Top10	Top1	ALL	Top10	Top1
1																											
2	●			●	●		●	●	●	●					●							●				●	
3	●			●	●	●	●	●	●	●					●	●						●				●	
4		●	●		●	●		●	●	●	●	●				●	●	●				●	●			●	●
5		●	●		●	●		●	●				●				●	●					●	●			●
6		●										●														●	●
7			●																●								
8													●						●				●				
9														●					●			●					
10													●				●		●			●				●	
11													●						●							●	
12														●					●							●	
13																			●							●	
14																			●							●	
15																			●							●	
16																			●							●	
17																			●							●	
18																			●							●	
19																			●							●	
20																			●							●	

1999-2001年の日本の位置 ● → 2009-2011年の日本の位置

(注) 分数カウント法による。矢印の根元が1999-2001年の順位、矢印の先が2009-2011年の順位を示している。

出典：科学技術政策研究所「科学技術のベンチマーキング2012」調査資料-218（平成25年3月）に基づき、文部科学省作成